

## 第99回市民事業専門委員会 結果概要

## 【第99回市民事業専門委員会 (R7.6.4)】

## &lt;議題&gt; 1 委員長の選任について

委員長に増田委員、副委員長に藤井委員が選任された。

- 2 第8期水源環境保全・再生かながわ県民会議市民事業専門委員会引継事項の確認  
引継事項について確認を行った。

- 3 令和7年度の市民事業専門委員会の活動について

事務局から令和7年度市民事業専門委員会活動スケジュール(案)等について説明し、意見交換を行った。

- 4 市民事業現場訪問について

事務局から市民事業現場訪問企画(案)について説明し、意見交換を行った。

- 5 市民事業等支援制度の総括に向けた取組等について

事務局から市民事業等支援制度総括に向けた企画(案)について説明し、意見交換を行った。

## &lt;報告&gt; 1 令和7年度交付実績について

- 2 令和6年度交付決定状況について

- 3 もり・みず市民事業支援補助金チラシについて

事務局が資料に基づき報告した。

## 委員会における主な意見

## 【議題5 市民事業等支援制度の総括に向けた取組等について】

- 卒業団体へのヒアリング目的がいくつかあるかと思うが、1番の目的は新制度に反映させたいということの主眼に置いたほうが良いと思う。その上で、今までの実績、団体にとってどのような効果があったかなどを聞きながら、改善点や団体のニーズを把握できるように目的を散らしながら新制度に活用できるようなヒアリングにしたほうが良い。
  
- 例えば、補助金がなかった場合、山間地での人々の衰退していたかもしれない活動が、少しは支えられたということであれば良かったと思うが、それについていくら補助金を交付したからこれだけ効果があったという費用対効果のようなものは判定不可能だと考える。そのあたりは、団体に補助金によって活動に良い影響があったかを聞き、いくつか回答が集まれば、それが定性的な活動の成果になると思う。